

くらしいいき



様似小学校児童会
様似中学校生徒会
による赤い羽根共同募金活動



さまに社協だより

No. 98

- ・共同募金結果報告P2
- ・社協基本方針、事業計画、予算P3-5
- ・いきいきニュースP6-7
- ・お知らせP8

(令和8年4月17日)発行

この社協だよりは赤い羽根共同募金配分金の一部が使われています。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金結果

今年度もたくさんの募金があつまりました！

10月1日から12月31日までの期間で町民の皆様からたくさんの募金をいただき、ありがとうございました。

また、貴重な時間を募金活動にご協力いただいた奉仕員の皆様、ありがとうございました。皆様から集まった心温まる善意の募金は地域福祉の推進のために役立てられます。今後とも赤い羽根共同募金運動並びに歳末たすけあい募金運動にご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金

414,806円

- 戸別募金 150,000円 地域の方々からの募金(132世帯)
- 法人募金 176,000円 町内法人からの募金(66件)
- 学校募金 17,058円 様似小学校、様似中学校(2校)
- 職域募金 6,315円 様似町役場・ソビラ荘・幼児センター・保健福祉センター(4事業所)
- 協力店募金 33,352円 マルサン工藤商店・セイコーマート様似店・ヨネタ商店
中村おやき店・ツルハ様似店・南産業・武岡石油・ニッソー石油(8店舗)
- 団体募金 32,081円 等澍院一隅会



歳末たすけあい募金

744,500円

- 戸別募金 744,500円 地域の方々からの募金(1,326世帯)
- その他募金 81,500円 様似仏教会 他

赤い羽根共同募金助成

- ・ボランティア団体助成 (1団体)
- ・子ども育成連絡協議会支援助成 (1団体)



歳末たすけあい募金助成

- ・新生児祝品贈呈事業
- ・小学校新入学児童祝品贈呈事業
- ・老人福祉活動(敬老会)事業
- ・会員弔慰供物奉てん事業
- ・社協だより「くらしいきいき」発行
- ・認知症及び寝たきり高齢者等紙おむつ助成

令和8年度 基本方針・事業計画・予算

～ 基本方針 ～

少子高齢化の進行や過疎化に伴う人口減少、核家族化の進行に伴う家庭・家族の介護力の低下、地域住民同士の社会的つながりの希薄化などが、住民の社会参加、交流活動、ボランティア活動など地域での支え合い・見守り活動にも大きな影響を及ぼし続けている状況下において、地域福祉を取り巻く環境は大きく様変わりしてきました。

こうした情勢を踏まえて、社会福祉協議会は、市町村に1団体のみの設置が認められた福祉団体であり、地域福祉推進の中核機関として、環境の変化によって生じてくる福祉問題の解決に向けて、町行政や民生委員・児童委員、会員同士、社会福祉施設、ボランティアなどとの協働・連携を強め地域福祉の推進を組織的に進めてまいります。

又、現行事業の継続性については、再検証を含んだ今後の社会福祉協議会本来の理念に基づいた事業展開、更には、町独自の高齢者サービス事業の受託・継続等の再構築、児童福祉事業の充実、介護保険事業所経営、職員組織体制等を町福祉行政との対等な連携のもと重層的な支援体制にどう対処し、どう社会福祉協議会の存在感を発揮するかを検討しながら『ともに生きる豊かな地域社会』を創生することを使命として、次のような事業を継続・推進していきます。

～ 事業計画 ～

1. 在宅福祉活動の推進

(1) 在宅福祉サービスの推進

- ・移送サービス事業(受託・福祉有償運送)
- ・給食サービス事業(受託・安否確認)
- ・障害者居宅介護事業(自立支援法)
- ・要介護認定調査(受託)

2. 地域福祉活動の推進

(1) 啓発、普及活動

- ・社協だより「くらしいきいき」の発行
- ・社協ホームページによる情報発信



(2) 高齢者福祉の推進

- ・長寿祝者への祝品贈呈(満百歳)
- ・弔慰供物奉てん(線香セット・一般会員含む)
- ・寝たきり高齢者等紙おむつ助成事業
- ・自治会敬老会活動助成事業(自治会福祉部)

(3) 児童福祉等の推進

- ・様似町子ども会育成連絡協議会活動費助成
- ・小学校新入学児童祝品贈呈
- ・新生児祝品贈呈

(4) 低所得者福祉支援事業の推進

- ・生活福祉資金貸付事業(道社協事業)

(5) 生活(福祉)総合相談体制の推進

- ・相談窓口の充実(行政、専門機関との連携)
- ・生活困窮者自立相談支援事業への協力

(6) 様似町共同募金委員会との連携

- ・赤い羽根共同募金運動
- ・歳末たすけあい運動

3. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティア団体の育成、支援
 - ・様似町婦人ボランティアアポイ活動費助成
 - ・ボランティア活動普及事業
 - ・自治会福祉部との連携
 - ・民生委員協議会活動への協力及び情報交換

4. 災害ボランティアセンターの体制整備

- (1) 災害時等要援助者支援体制の整備
 - ・町地域防災計画への参加、協力
 - ・行政との要援護者情報の共有化
(要援護者台帳等)
- (2) 災害ボランティアセンター体制の整備、研究
 - ・センター機能整備(設備・運営マニュアル協議)
 - ・センター活動財源及び活動敷材等の確保検討

5. 調査・研究

- (1) 循環型支援システムの構築
 - ・介護、保健、福祉、医療の連携システム構築
- (2) 権利擁護システムの構築
 - ・日常生活自立支援事業の体制整備

6. 社会福祉協議会活動の強化

- (1) 経営基盤の安定(財政)
 - ① 自主財源の確保
 - ・会員会費(普通会費・特別会費・団体会費)
 - ・福祉寄付金
 - ・収益事業(自動販売機販売手数料)
 - ② 共同募金運動の推進
 - ・一般募金配分金
 - ・歳末たすけあい募金配分
 - ③ 公的補助(町)の継続維持(職員人件費)
- (2) 職員体制等事業
 - ① 職員配置等の強化
 - ・人材確保及び定着

② 職員研修の推進

- ・スキルアップ研修等参加(専門知識充実)

③ 職員資格取得奨励

④ 情報の伝達、共有化(指示・報告・連絡・相談)

⑤ 介護職員による内部研修



7. 介護保険等サービス事業

- (1) さまにホームヘルプサービス事業所の経営
 - ・訪問介護(介護予防含む)
 - ・障害者居宅介護
- (2) さまに居宅介護支援事業所の経営
 - ・居宅介護支援(ケアプラン作成等)
 - ・要介護認定調査(受託事業)
 - ・福祉用具の貸付(車いす等)
- (3) 介護保険事業(所)等の健全化経営
 - ・適切な事業評価、コスト把握
 - ・不採算部門(受託含む)の段階的撤退

8. 様似町福祉関係団体等への

参画及び協力

- ・様似町高齢者保健福祉推進協議会
- ・様似町健康づくり対策協議会
- ・様似町自立支援協議会
- ・様似町地域ケア会議
- ・様似町福祉有償運送等運営協議会
- ・様似町地域公共交通会議
- ・様似町民生委員協議会
- ・様似町高齢者事業団
- ・様似町地域福祉計画策定委員会

～令和8年度 法人本部拠点区分収支予算書～

収 入

(単価:円)

科 目	R8 予算額	R7 予算額	前年度 比較
会費収入	1,512,000	1,554,000	-42,000
寄付金収入	1,000,000	1,000,000	0
経常経費補助金収入	35,303,000	32,851,000	2,452,000
受託金収入	23,497,000	17,362,000	6,135,000
負担金収入	0	0	0
介護保険事業収入	24,670,000	20,179,000	4,491,000
障害者福祉サービス収入	1,935,000	2,010,000	-75,000
受取利息収入	53,000	7,000	46,000
その他の収入	110,000	105,000	5,000
積立資産取崩収入	0	0	0
合 計	88,080,000	75,068,000	13,012,000

支 出

科 目	R8 予算額	R7 予算額	前年度 比較
人件費支出	69,461,000	60,579,000	8,882,000
事業費支出	8,745,000	9,375,000	-630,000
事務費支出	8,063,000	7,702,000	361,000
共同募金配分金事業	536,000	463,000	73,000
生活福祉資金貸付事業	59,000	61,000	-2,000
負担金支出	272,000	265,000	7,000
その他の支出	0	0	0
固定資産取得支出	5,000,000	0	5,000,000
積立資産支出	40,000	4,000	36,000
合 計	92,176,000	78,449,000	13,727,000
当期資産収支差額	-4,096,000	-3,381,000	-715,000

科 目	R8 予算額	R7 予算額	前年度 比較
前期末支払資金残高	11,167,000	7,081,000	4,086,000
当期末支払資金残高	7,071,000	3,700,000	3,371,000

札幌馬主協会様より軽自動車寄贈



令和8年1月30日に札幌馬主協会様より軽自動車の寄贈が有りました。福祉活動に役立ててほしいということでした。

訪問介護事業は鶴苫から旭までを実施地域とし、そのため訪問には必ず移動車輦が必要です。

そのほかに利用者の外出支援にも利用しています。

大切に乗り続けていきたいと思えます。

日高地区郵便局長夫人会日高東部会様より寄贈



今年も10月21日に日高地区郵便局長夫人会日高東部会様からボランティア活動の一環としてボックスティッシュを60箱頂きました。

昨年同様、訪問介護を利用している方に配布しました。

今回はリングプルも集めて頂いたので様似町婦人ボランティア・アポイ様へお渡しいたしました。ありがとうございました。

中央共同募金会会長表彰

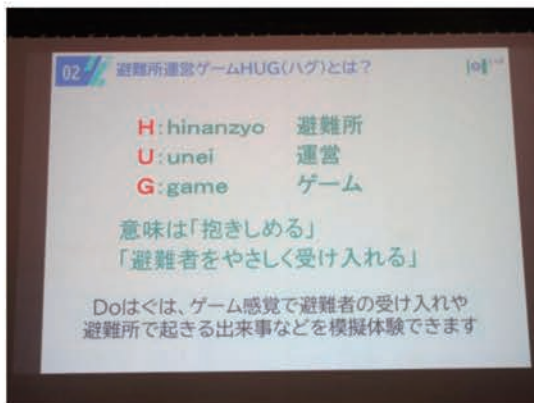


令和7年度中央共同募金会会長表彰に様似町共同募金委員会が優秀地区団体として選ばれました。

長年にわたり社会福祉の増進に寄与したことが評価されたそうです。

これは皆様の協力のもと募金活動が行われ、集められた募金を役立てている賜物と思っています。これからも共同募金活動にご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度 日高地区ボランティア研修会



令和7年10月23日、新ひだか町総合町民センターで「ボラネット・スキルアップ事業」(つなぎ・つながるボランティア第16弾)が行われました。

内容は道内各地で頻発する自然災害。中でも日高地方は「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されている地震多発地帯です。

今回は、真冬の直下型地震を想定した「避難所運営ゲーム北海道版“Do はぐ”」によるシミュレーションを通じて、防災意識の向上や自助共助の意識を高める目的で開催されました。

ボランティア、社協職員、日高振興局等の33名が参加しました。グループトークで行なわれた“Do はぐ”はカードに基づいてシミュレーションを行ない、様々な意見がでて時間が足りませんでした。

善意のご寄付ありがとうございます

(令和7年9月1日～令和8年3月31日)

氏 名	寄付金	氏 名	寄付金
遠 藤 智恵子 様 (千歳市)	30,000 円	盛 孝 一 様 (鶴苫)	50,000 円
中 村 秀 夫 様 (栄町)	20,000 円	米 田 慶 子 様 (大通1)	30,000 円
平 野 敏 昭 様 (西様似)	30,000 円	中 川 剛 様 (大通2)	30,000 円
佐々木 和 子 様 (鶴苫)	50,000 円	飯 田 フ ミ 様 (旭)	30,000 円
佐々木 翼 司 様 (本町3)	30,000 円	遠 藤 力 治 様 (錦町)	20,000 円
高 橋 太架仁 様 (緑町)	30,000 円		

皆様の寄付金は地域福祉活動資金として大切にに使わせて頂きます。

～心からお礼申し上げます～

様似町の受託事業

***移送サービス(福祉有償運送)** 町内病院及び歯科医院、浦河町は日赤病院のみ

《利用対象者》

- ・様似町に住所を有し、介護保険制度において要介護又は要支援と認定された者で他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、かつ、単独では公共交通機関を利用することが困難な者
- ・重度の歩行機能障害のため車いす等を使用しなければ困難な者
- ・腎臓の機能障害により身体障害者手帳の交付を受け、医療機関に通院し、人工透析療法による医療給付を受けている者
- ・そのほか障害により他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、かつ、単独では公共交通機関を利用することが困難な者

***給食サービス(配食事業)**

《利用対象者》

- ・様似町内に居住するおおむね65歳以上の独居高齢者
- ・様似町内に居住するおおむね65歳以上の65歳以上の高齢者世帯
- ・その他、町長が必要と認めた者

※詳細は保健福祉課福祉推進係へお問い合わせください。

くらしいきいき第98号

(令和8年4月17日発行)

住 所 様似郡様似町大通2丁目98番地の2 様似町保健福祉センター「きらく」内

電 話 0146-36-4505

FAX 0146-36-4510

メール samshakyo@helen.ocn.ne.jp

URL <https://www.protech-web.co.jp/homepage/samani-shakyo>